

フクティック村はオロウ川にΩ状に囲まれ川から緑を透かして氏族廟や伝統家屋が見える



JICA 草の根技術協力事業 ヘリテージツーリズムによる持続的な地域振興プロジェクト

## ベトナムの伝統農村と国際交流・地方連携を！

### 「水と緑に囲まれた陶器づくりの村 フクティック」



フエ祭にフクティックにも多数の観光客が来訪

昭和女子大学国際文化研究所は、1992年より日本人町ホイアン、2003年日本文化庁の協定で伝統農村の文化財保存、JICA・国際交流基金の支援で地方都市との交流や連携にも協力、ホイアンは石見大田市・伊勢松阪市他と定期的に交流するようになりました。この経験を踏まえ、今回紹介する3つの伝統農村に協力しています。

フエ近郊フクティック村は、Ω状に川に囲まれ緑の生垣が美しい。2012年4月のフエ祭及び第13回世界歴史都市会議に、沖縄訪問団や門川京都市長一行が訪問、伝統的な陶器・菓子の実演、伝統料理も楽しみました。日本との交流や連携が一気に進展し始めました。



フエ市北西40Km フクティック村（京和菓子と近似した伝統食品・門川京都市長一行・茶道で著名な南蛮焼きの故郷）

## これから国際交流を期待する伝統農村

「ベトナムを代表する稲作農村 ドンラム」

「果樹プランテーションの館群 カイベイ」

ハノイ近郊ドンラム村は、2005年11月、国家文化財農村集落第1号に指定され、世界遺産登録を目標に集落保存と観光推進を行っています。JICA 草の根協力事業として2013年旧正月に大イベントを実施予定で、日本からの訪問団を歓迎しています。

メコン流域カイベイは、果樹プランテーションの館群を文化財保存しボートで巡るツアーが人気となり、ミトメコンクルーズの後継として注目されています。現在JICAにより景観整備に協力、2012年11月にフルーツ祭を実施予定で、訪問団を歓迎します。

（問い合わせ先：kokusai-adm@swu.ac.jp：03-3411-5166）



ハノイ市北西40Km ドンラム村（世界遺産候補）



ホーチミン市南西100Km カイベイ市ドンホアヒエップ村（ボートツアーで訪問する果樹プランテーションの館群）